

# 経営学科

福山平成大学  
経営学部

## NEWS LETTER

### ベトナムで海外研修を行いました

#### 海外研修の目的

海外研修の目的は、主に次の2つです。

①経済発展の著しい東南アジアに進出している日系企業等の訪問調査や商業施設見学を行うなどにより、海外進出日系企業の企業経営の実態や東南アジアの経済・経営事情を学ぶこと。

②このことによって、国際経営感覚を育むこと。

海外研修の前に、訪問国、訪問先企業や地元企業の海外進出要因などについて事前学修を行います。

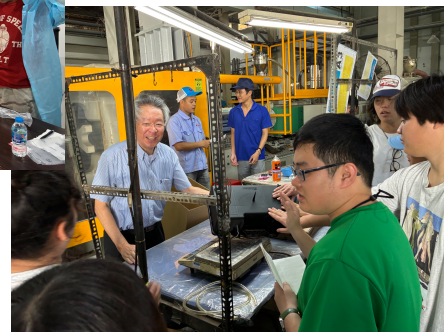
#### ホーチミンで研修

渡航先は、安定的に経済発展を遂げているベトナムです。ベトナムの経済の中心地であるホーチミン市へ2025年12月に4泊6日の旅程で行ってきました。

参加者は8名（経営学科3年生）で、全員がベトナムへ行くのが初めてで、さらにその半分が海外へ行くのが初めてでした。主な訪問先は、JETRO(日本貿易振興機構)、ホーチミン日本商工会議所、イオン・ベトナム、ムトー・ベトナム(ムトー精工)、福山合成・ベトナムおよびS5 Saigon(サンラヴィアン)です。参加した学生が海外駐在員の話聞くのは初めてであり、海外勤務に関心をもつ学生もいました。短い日程でしたが、参加した学生は、多くの気づきを得て、刺激を受けて、帰国しました。



S5 Saigon(サンラヴィアン)では、食品工場を見学しました。同社は洋菓子を製造し、同社製品が現地空港の免税店でも見かけました。



2002年にベトナムに進出し、プラスチック製品を製造する福山合成・ベトナムを訪問しました。



ベトナム・イオン1号店のタンファーセラドン店では、売場の案内をしていただきました。



クチトンネル（ベトナム戦争戦場跡地）と戦争証跡博物館を訪問し、近現代史の学修をしました。



ホーチミン中央郵便局